

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会
記者懇談会・交流会

資 料

日 時 2019年7月26日(金)
17:00～ 懇談会 18:00～ 交流会
場 所 ホテルメトロポリタンエドモント 3階「千鳥」

I. 2019年SC動向について	
1. 2019年上期(1～6月)オープンSCの概要(速報)	2
2. 2019年下期オープン予定のSC等商業施設一覧	4
3. 2019年上期SC販売統計調査報告	6
II. 協会活動について	
1. SCにおける軽減税率導入への対応について	10
2. 第25回SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会開催について	12
3. SC接客マイスターについて	13
4. SCビジネスフェア2020について	14
5. トピックス	15
(1) SC経営士研究論文募集	
(2) 会員サービス向上に向けた新たな取り組み	
① 新たな時代へ対応したセミナーを開催	
② 月刊誌「SC JAPAN TODAY」のデジタル版	
③ SCにおけるインバウンド対応の推進強化	
④ 会員間の交流機会創出	
⑤ 人材確保・ES向上に向けた情報発信強化	
(3) 出版物等のご案内	
(4) 2019年度 主な行事予定	
参考資料 ・ 一般社団法人 日本ショッピングセンター協会とは	18
・ ショッピングセンター(SC)の定義	19
別 添 ・ SC接客マイスター／第25回SC接客ロールプレイングコンテスト パンフレット	
・ SCビジネスフェア2020 出展者募集 パンフレット	
・ SC白書2019 パンフレット	
・ SC JAPAN TODAY デジタル版 パンフレット	
・ SC JAPAN TODAY 2019年7・8月合併号	

<お願い>

本資料の内容を記事にいただいた場合は、お手数ですが協会事務局まで掲載紙をお送りください。



一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

I. 2019年SC動向について 1. 2019年上期(1~6月)オープンSCの概要(速報)

2019年上期オープンは16SC

2019年上期(1~6月)は前年同時期とほぼ同水準の16SCがオープン。中小型のSCが目立つ。

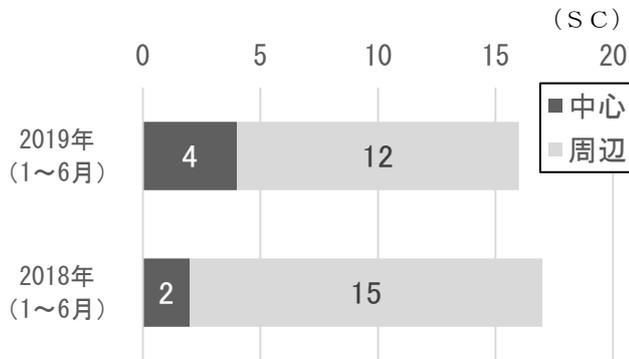
(1) オープンSCデータの比較

	2019年 (1~6月)	2018年 (1~6月)
SC数	16SC	17SC
1SCあたりの店舗面積	15,217 m ²	19,923 m ²
1SCあたりのテナント数	38店舗	60店舗

【参考】2018年(前年)オープンのSCデータ
1~12月(年間)

SC数	37SC
1SCあたりの店舗面積	20,392 m ²
1SCあたりのテナント数	61店舗

(2) 立地別オープンSC数



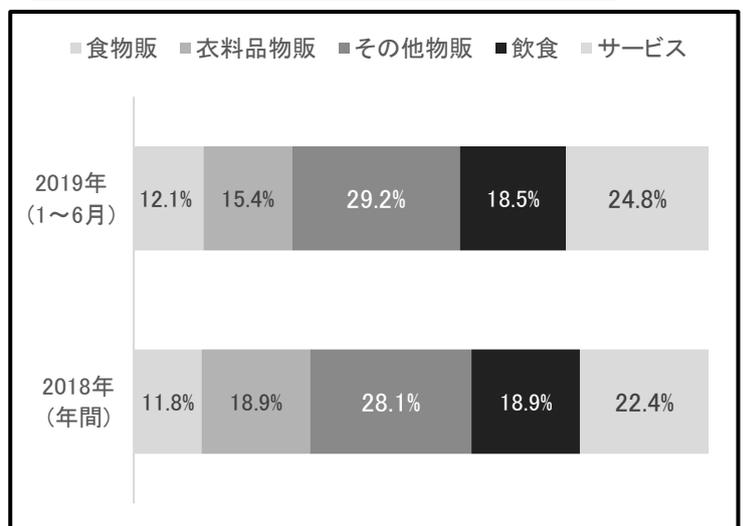
(3) 店舗面積別オープンSC数の比較

店舗面積	2019年 (1~6月)	2018年 (1~6月)
10,000 m ² 未満	9	7
10,000 m ² 以上 20,000 m ² 未満	5	5
20,000 m ² 以上 30,000 m ² 未満	0	1
30,000 m ² 以上 50,000 m ² 未満	0	1
50,000 m ² 以上	2	3
計	16	17

(4) 都道府県別オープンSC数(2019年上期)

都道府県	立地		計
	中心	周辺	
宮城県		1	1
群馬県		1	1
埼玉県		1	1
千葉県	1		1
東京都		1	1
神奈川県	1	1	2
京都府	1		1
大阪府		3	3
岡山県		1	1
福岡県		1	1
熊本県		1	1
大分県	1		1
沖縄県		1	1
計	4	12	16

(5) オープンSCテナント数業種別構成比



(立地の考え方)

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む)で、商業機能が集積した中心市街地

周辺地域: 中心地域以外の地域

(6) 2019年上期(1~6月) オープンSC一覧

(オープン日順、7月8日時点速報版)

No	SC名	所在地	立地	ディベロッパー	店舗面積(m ²)	テナト数(店舗)	キーテナント	オープン日
1	アンビー熊本	熊本県合志市	周辺	アンビー熊本(株)、 株)日本エスシーマ ネジメント	4,021	23	志来菜彩	1月
2	フレンドタウン交野、 カインズ交野店	大阪府交野市	周辺	株)平和堂	15,576	30	フレンドマート 交野店、カイン ズ交野店	2月15日
3	ホームズさいたま中央店	埼玉県さいたま市中 央区	周辺	株)島忠	9,400	13	ホームズさい たま中央店	3月1日
4	アクロスプラザ笠懸	群馬県みどり市	周辺	大和情報サービス 株)	8,330	11	フレッセイ笠懸 店	3月7日
5	SUINA 室町	京都府京都市下京 区	中心	有)ミニマル興産、 株)ジオ・アカマツ	3,330	18	大垣書店京都 本店	3月16日
6	ライズモール戸塚	神奈川県横浜市戸 塚区	周辺	株)ビックライズホー ルティンクス	4,176	10	食品館あおば 戸塚町店	4月
7	ODAKYU 湘南 GATE	神奈川県藤沢市	中心	小田急電鉄(株)、(株) 小田急百貨店	12,641	66	小田急百貨店 ふじさわ	3月22日
8	ランチ仙台	宮城県仙台市泉区 ほか	周辺	大和リース(株)	11,146	24	みやぎ生協 BRANCH 仙 台店	4月25日
9	トナリエ榎・美木多	大阪府堺市南区	周辺	株)日本エスコン、 株)エスコプロパ ティ	8,471	30	イオンフーズ タイル榎・美木 多店	4月26日
10	アクロスプラザ八尾	大阪府八尾市	周辺	大和情報サービス 株)	11,685	20	万代八尾曙川 店	4月26日
11	キテミテマツド	千葉県松戸市	中心	(同)松戸ビルヂン グ、ジョーンズ ラ ング ラサール(株)	62,181	19	ロピア松戸店、 ホームズ KITE MITE MATSUDO 店	5月18日
12	大分オーパ	大分県大分市	中心	株)OPA	3,800	44	—	6月1日
13	コープ葛飾白鳥店	東京都葛飾区	周辺	生活協同組合コー プみらい	6,104	10	コープ葛飾白 鳥店	6月25日
14	サンエー浦添西海岸 PARCO CITY	沖縄県浦添市	周辺	株)サンエーパル コ、(株)サンエー	60,000	248	サンエー食品 館	6月27日
15	ランチ岡山北長瀬	岡山県岡山市北区	周辺	大和リース(株)	7,453	25	天満屋ハピー ズ	6月27日
16	MEGAドン・キホーテ福 岡福重店	福岡県福岡市西区	周辺	西部日本エンター プライズ(株)(注1)	15,152	19	MEGAドン・ キホーテ福岡 福重店	6月27日

(店舗面積計) 243,466 m²

(注1)建物設置者

※各SCの店舗面積は小数点以下を四捨五入した値であるため、店舗面積計と各SCの店舗面積を合計した値は必ずしも一致しない。また、店舗面積が非公表のSCについては大店立地法の届出面積等を記載している。

以上

*この件に関するお問い合わせは、情報企画部まで(TEL.03-5615-8524)

I. 2019年SC動向について 2. 2019年下期オープン予定のSC等商業施設一覧

2019年下期(7~12月)のSC等商業施設のオープン予定数は28施設

上期と合わせて、前年並みの年間40施設がオープン予定。
東京都は再開発プロジェクトが進行中の渋谷の3施設を含む7施設がオープン予定。

2019年下期(7~12月)オープン予定のSC等商業施設一覧

(オープン予定日順、7月8日時点速報版)

No	SC名等	所在地	店舗面積等 (㎡)	ディベロッパー	オープン 予定日
1	フレスポ富沢	宮城県仙台市太白区	3,583	大和リース(株)	7月11日
2	フレスポ春日井	愛知県春日井市	4,156	大和リース(株)	7月19日
3	PRALIVA(プラリバ)	福岡県福岡市早良区	6,213	東京建物(株)、(株)プライム プレイス	7月26日
4	ゆりまち袖ヶ浦駅前モール	千葉県袖ヶ浦市	4,114	(株)新昭和	8月
5	オアシスタウンキセラ川西	兵庫県川西市	15,563	(株)阪急オアシス、ロイヤル ホームセンター(株)	夏
6	SAKURA MACHI Kumamoto	熊本県熊本市中央区	約28,000	九州産交ランドマーク(株)	9月14日
7	COREDO 室町テラス	東京都中央区	約6,000	三井不動産(株)	9月27日
8	ランチ横浜南部市場	神奈川県横浜市金沢区	11,372	大和リース(株)	9月
9	フレスポひばりが丘	東京都西東京市	5,219	大和リース(株)	9月
10	恵那複合商業施設	岐阜県恵那市	17,924	大和ハウス工業(株)	9月
11	三井ショッピングパークららぽーと沼津	静岡県沼津市	約64,000	三井不動産(株)、三井不 動産商業マネジメント(株)	10月4日
12	ランチ札幌月寒	北海道札幌市豊平区	5,986	大和リース(株)	10月 (一部7月)
13	ハンマーヘッド SHOP&RESTAURANT (横浜ハンマーヘッド)	神奈川県横浜市中区	約5,000	新港ふ頭客船ターミナル(株)	10月
14	アクロスプラザ市原更級	千葉県市原市	6,669	大和情報サービス(株)	10月
15	テラスモール松戸	千葉県松戸市	約42,000	住友商事(株)、住商アーバ ン開発(株)	10月下旬
16	渋谷スクランブルスクエア ショップ&レスト ラン (第一期(東棟))	東京都渋谷区	約32,000	東京急行電鉄(株)、東日本 旅客鉄道(株)、東京地下鉄 (株)、渋谷スクランブルスク エア(株)	11月1日
17	江刺ツインプラザ	岩手県奥州市	11,555	イオンタウン(株)、DCMホ ーマック(株)、(有)アピオ・プ ランニング	11月

No	SC名等	所在地	店舗面積等 (㎡)	ディベロッパー	オープン 予定日
18	グランベリーパーク	東京都町田市	約 53,000	東京急行電鉄(株)	11月
19	ランチ大津京	滋賀県大津市	12,894	大和リース(株)	11月
20	アクロスプラザ南 22 条	北海道札幌市中央区	4,716	エムジーリース(株)	11月
21	フォレストモール木津川	京都府木津川市	5,911	(株)フォレストモール	11月
22	もりまちちはら台モール	千葉県市原市	6,317	(株)新昭和	11月
23	渋谷PARCO	東京都渋谷区	約 42,000	(株)パルコ	11月下旬
24	イオンタウン各務原鶉沼	岐阜県各務原市	約 17,900	イオンタウン(株)	秋
25	東急プラザ渋谷(渋谷フクラス)	東京都渋谷区	8,283	東急不動産(株)	12月
26	イオンタウン山科榎辻	京都府京都市山科区	約 7,700	イオンタウン(株)	12月
27	イオン藤井寺ショッピングセンター	大阪府藤井寺市	約 15,300	イオンモール(株)	2019年
28	イオンタウン稲城長沼	東京都稲城市	5,820	イオンタウン(株)	冬

(店舗面積等 合計) 449,195 ㎡

※表中データはオープンしたSCも含む。
 ※全ての商業施設がSCの基準を満たすかどうか現時点では不明であるため、「SC等商業施設」としている。
 ※開業予定は大店立地法、各企業発表の内容等にもとづく。
 ※オープン予定のため面積は店舗面積等とした。

以上

* この件に関するお問い合わせは、情報企画部まで (TEL.03-5615-8524)

I. 2019年SC動向について 3. 2019年上期SC販売統計調査報告(2019年1~6月)

2019年上期(1~6月)既存SC前年同期比+1.3%

既存SCの売上高は、比較的好天に恵まれたことに加え、令和初のゴールデンウィークが10連休となり観光地をはじめ各地のSCで来館者が増えるなど好調に推移したことなどから、2019年上期(1~6月)の通算で前年同期比+1.3%と堅調に推移した。

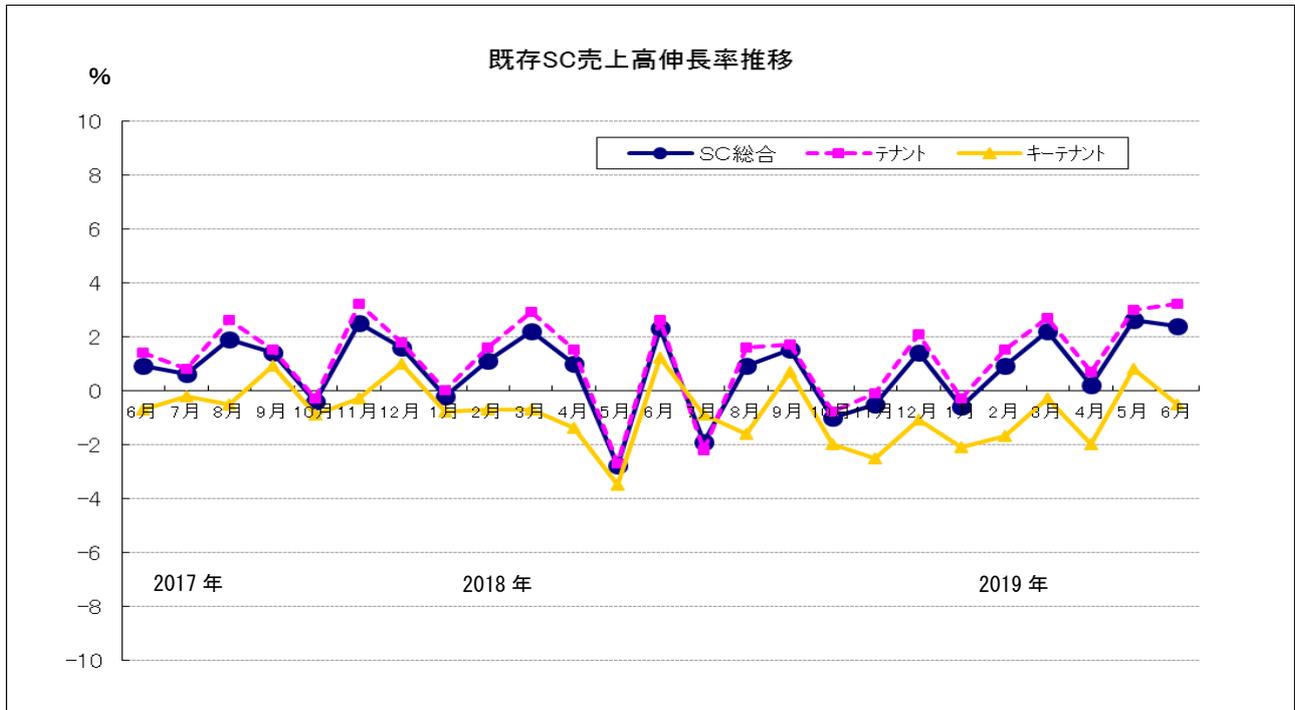
図表1 SC・百貨店・チェーンストア売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーンストア
		既存SC				
		SC総合テナント	キーテナント	その他		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 2.5
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.4
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.3
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.8
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.8
	05年	0.3	▲ 1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.2
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.6
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 3.3	▲ 4.3	▲ 0.3
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 4.7	▲ 1.0	▲ 4.1
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
2018上半期	(1~6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7~12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	
2019上半期	(1~6月)	1.3	1.7	▲ 0.8		
2018 四半期	(1~3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4~6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7~9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10~12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2019 四半期	(1~3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4~6月)	1.7	2.1	▲ 0.4		
2018 月	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019 月	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
出典	日本ショッピングセンタ			百貨店協会	チェーンストア協会	

<各月の概況>

- 【1月】 前年同月比▲0.6%となった。12月のプレセールが好調だった反動で年始セールの売上が伸び悩んだSCが多かった。福袋販売の縮小や暖冬による冬物衣料の苦戦も響いた。大都市のSCではインバウンド売上低迷も不振の要因となった。今年から元日を休業としたことが売上減に繋がったというSCもみられた。
- 【2月】 全国的に例年より温暖に推移したこともあり春物衣料が全体を牽引し、前年同月比+0.9%と前年を上回った。春物衣料が好調だったテナントは全立地で前年を上回り総合で同+1.5%、キーテナントは前年の野菜の相場高の反動もありSMを中心に苦戦し中心地域・大都市以外が前年を下回り同▲1.7%となった。
- 【3月】 前年同月比+2.2%となり2カ月連続で前年を上回った。好天に恵まれ衣料品が堅調だったことに加え、休日が前年より1日多かったこともプラス要因となった。全9地域のうち東北、中国、四国の3地域が前年比マイナス、残りの6地域は前年を上回った。近畿の中心地域は同+5.1%となり前月に引き続き好調だった。
- 【4月】 前年同月比+0.2%で前年並みとなった。全国的に気温が低く衣料品の売上が伸び悩んだが、大型連休による行楽客の増加もあり、駅ビルなどで飲食や食物販など食関連が堅調だった。テナントは全ての立地で前年を上回り総合で同+0.7%、キーテナントは前月(同▲0.3%)から1.7ポイント後退し同▲2.0%となった。
- 【5月】 前年同月比+2.6%と前年を上回った。月前半の大型連休が前年よりも2日多く、全国的に客足が伸びたことに加えて月後半は気温が上昇したことにより夏物衣料をはじめとした夏関連の商品が好調だったこともあり、月を通じ安定して推移した。なかでも地方の広域商圈のSCで好調なSCが多く全体を押し上げた。
- 【6月】 前年同月比+2.4%と前月に引き続き好調だった。曜日配列により休日が1日多かったことや、大手衣料品専門店で値引きセールの実施により売上を大きく伸ばしたことなどが、好調要因となった。気温が低めであったため夏物衣料の売れ行きが伸び悩んだSCも多かったが、飲食、食物販、サービス系テナントが全体の売上を押し上げて前年比プラスとなったSCもみられた。

図表2 既存SC売上高伸長率推移



以上

* この件に関するお問い合わせは、情報企画部まで (TEL.03-5615-8524)

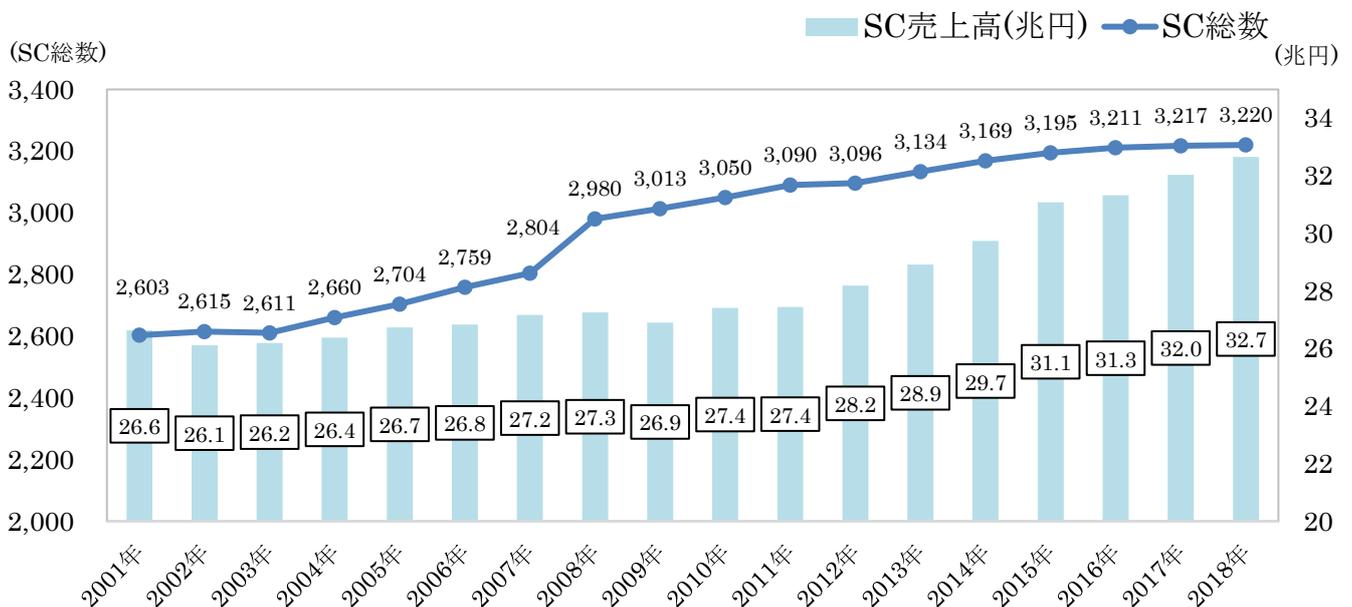
(参考) 2018年末のSC概況

図表 1-1 SC総数、店舗面積等の年別推移

年 (暦年)	SC総数	総テナント数 (店)	総キーテナ ント数 (店)	1SCあたり テナント数 (店)	総店舗面積 (㎡)	1SCあたり 平均店舗面積 (㎡)	SC年間 総売上高 [推計値] (百万円)
2001	2,603	115,850	2,437	45	30,611,429	11,760	26,627,500
2002	2,615	116,178	2,372	44	30,353,763	11,608	26,115,800
2003	2,611	118,030	2,423	45	31,520,300	12,072	26,189,500
2004	2,660	122,509	2,454	46	33,114,098	12,449	26,382,600
2005	2,704	126,427	2,495	47	34,626,441	12,806	26,729,800
2006	2,759	131,574	2,558	48	36,538,400	13,243	26,830,600
2007	2,804	136,769	2,593	49	38,028,753	13,562	27,163,300
2008	2,980	143,999	2,733	48	42,083,792	14,122	27,258,500
2009	3,013	145,923	2,740	48	42,678,418	14,165	26,896,100
2010	3,050	149,420	2,715	49	44,179,274	14,514	27,411,000
2011	3,090	151,462	2,728	49	45,697,455	14,789	27,439,800
2012	3,096	151,774	2,730	49	46,399,010	14,987	28,187,600
2013	3,134	154,659	2,771	49	47,869,188	15,274	28,920,900
2014	3,169	157,164	2,865	50	49,760,294	15,702	29,738,500
2015	3,195	159,131	2,908	50	50,770,809	15,891	31,077,900
2016	3,211	159,066	2,931	50	51,724,612	16,109	31,325,900
2017	3,217	160,591	2,936	50	52,531,060	16,329	32,035,500
2018	3,220	161,960	2,928	50	53,193,597	16,520	32,659,500

※店舗面積は、SC内の物品販売業、飲食業、サービス業それぞれの店舗区画の面積。店舗間の通路は含まない。
 ※2008年にSC基準を「物販のテナント数が10以上」(旧SC基準)から、「飲食業、サービス業を含むテナント数が10以上」(以下、新SC基準)に変更した。2008年以降は新SC基準によるデータ。

図表 1-2 SC総数と売上高(推計)の年別推移



図表 1-3 立地区別SC数

年 (暦年)	SC総数	立地区別SC数	
		中心地域	周辺地域
2018	3,220	473	2,747

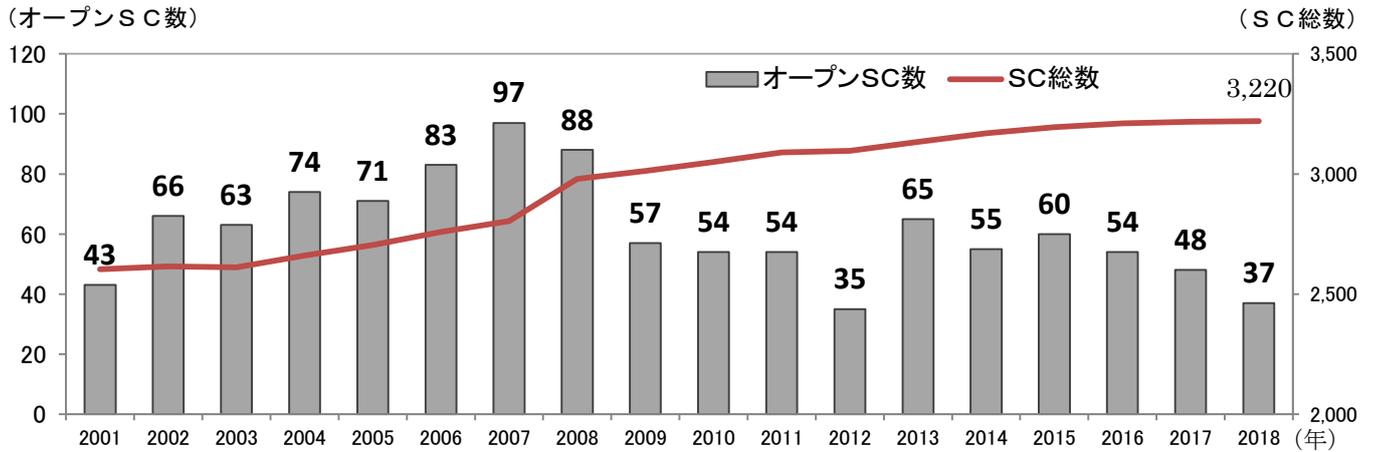
[立地区分]

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む)で、商業機能が集積した中心市街地

周辺地域: 上記中心地域以外の地域

(立地区分に関する詳細はSC協会WEBサイトを参照のこと)

図表 2-1 オープンSC数およびSC総数の年別推移



図表 2-2 オープン1SCあたりの平均店舗面積・テナント数の年別推移

年 (暦年)	オープンSC数	平均店舗面積 (㎡)	平均テナント数 (店舗)
2001	43	17,266	54
2002	66	15,772	49
2003	63	21,199	63
2004	74	23,607	70
2005	71	22,036	62
2006	83	25,717	70
2007	97	23,705	67
2008	88	27,791	82
2009	57	16,283	49
2010	54	16,408	58
2011	54	19,029	69
2012	35	14,802	55
2013	65	18,763	60
2014	55	20,198	61
2015	60	19,942	69
2016	54	17,212	51
2017	48	19,475	58
2018	37	20,392	61

II. 協会活動について 1. SCにおける軽減税率導入への対応について

SCにおける軽減税率導入への対応について

2019年10月の消費税率改定とあわせ「軽減税率制度」がスタートする。SC協会では、会員の利便性に資するため、軽減税率導入に対する会員の対応状況を調査したので、以下のとおりお知らせする。

《調査概要》

期間：2019年6月12日～7月5日

対象：SC協会のディベロッパー会員（第一種）、テナント会員（第二種）

回答数：86社（ディベロッパー71社・テナント15社）

※ディベロッパー企業は、1社複数回答を含む

※テナント企業は飲食とテイクアウトの両方を取り扱う企業

(1) SCにおける軽減税率導入のポイント ※7月時点

- ・多くのディベロッパー企業は、SC内での統一的な飲食意思確認や表示・案内等について未だ検討中である。テナント企業においても飲食料品の価格及び価格表示の方法等が決まっていない企業が多く、同業者や競合の動向を見ながら決定していくともと思われる。
- ・ディベロッパーの半数以上は、SCの共用部における飲食可能箇所の指定は行わない予定。
- ・消費税改定のタイミングでの販売促進策を行うディベロッパーは75回答中14、未定は75回答中46となっており、今後10月に向け販売促進施策を検討するSCが増えていくと考えられる。

(2) ディベロッパー企業の状況

① SCにおける統一した飲食意思確認のご案内について

※店舗スタッフによる口頭でのご案内など

	回答数	構成比
テナントに要請する	9	11.7%
テナントに要請しない	26	33.8%
未定	42	54.5%
合計	77	100.0%

② SCにおける統一的な飲食意思確認の表示掲出について

※意思確認用のテナント共通POPの作成など

	回答数	構成比
掲出する	8	10.5%
掲出しない	21	27.6%
未定	47	61.8%
合計	76	100.0%

③SCの共用部（テナント区画やフードコート以外）における飲食可能場所の指定について

※飲食可能場所では原則としてテイクアウトではなく飲食扱い

	回答数	構成比
既に行っている	7	9.0%
今後行う	8	10.3%
行わない	42	53.8%
未定	21	26.9%
合計	78	100.0%

④消費の落ち込みに備えた消費税改定のタイミングでの販売促進策について

※セールやキャンペーンなど

	回答数	構成比
行う	14	18.7%
行わない	15	20.0%
未定	46	61.3%
合計	75	100.0%

(3) テナント企業の状況 ※店内飲食・テイクアウトのどちらも発生し得るテナントが対象

①同一商品における店内飲食とテイクアウトの価格対応について

	回答数	構成比
店内飲食・テイクアウトで税込価格が異なる（税抜価格が同じ）	3	21.4%
店内飲食の税込価格に統一	0	0.0%
テイクアウトの税込価格に統一	0	0.0%
決まっていない	8	57.1%
その他	3	21.4%
合計	14	100.0%

②飲食料品の価格表示方法について

	回答数	構成比
決まっている	3	21.4%
決まっていない	11	78.6%
合計	14	100.0%

以上

* この件に関するお問い合わせは、会員総務部 公共政策担当まで（TEL.03-5615-8510）

II. 協会活動について 2. 第25回SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会開催について

第25回SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会まもなくスタート

2020年1月24日(金)にパシフィコ横浜で開催される全国大会(決勝戦)に向けて、支部大会が9月にスタート。
 想定競技者数は約1,000名・550SC。

SC協会では、SC業界の一層の発展を願い、SC内店舗で働くテナント従業員の方々の資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して、1995年度から「SC接客ロールプレイングコンテスト」を毎年開催し、2019年度で25回目を迎える。

第25回SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会の開催日程と会場

支部大会	開催日程	会場	申込締切日	競技順・スケジュール公表日 (前後する場合があります)	対象都道府県
北海道	10月25日(金)	サンピアザ劇場	9月9日(月)	9月27日(金)	北海道
東北	10月30日(水)・ 31日(木)	ホテルメトロポリタン仙台	9月17日(火)	10月4日(金)	青森、岩手、宮城、 秋田、山形、福島
関東・甲信越	9月3日(火) ～6日(金) 9月9日(月)・ 10日(火)	IMAホール (光が丘IMA)	7月22日(月)	8月9日(金)	茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉、神奈川、 新潟、山梨、長野
東京	10月7日(月) ～11日(金)	ムーブホール (ムーブ町屋)	8月23日(金)	9月10日(火)	東京
中部	11月13日(水) ～15日(金)	ウインクあいち	9月27日(金)	10月17日(木)	富山、石川、岐阜、 愛知、三重、静岡
近畿	10月15日(火) ～18日(金)	ホテル京阪京橋	8月30日(金)	9月18日(水)	福井、滋賀、京都、 大阪、兵庫、奈良、 和歌山
中国・四国	11月18日(月) ～20日(水)	さん太ホール (山陽新聞本社ビル)	10月4日(金)	10月23日(水)	鳥取、島根、岡山、 広島、山口、徳島、 香川、愛媛、高知
九州・沖縄	10月1日(火) ～3日(木)	西鉄ホール (ソラリアステージ)	8月16日(金)	9月4日(水)	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄

以上

* この件に関するお問い合わせは、教育研修部ロールプレイングコンテスト担当まで (TEL.03-5615-8523)

II. 協会活動について 3. SC接客マイスターについて

SC接客マイスター 1,205 名に

SC接客マイスター制度創設から5年目を迎えました。

**(1) SC接客マイスター制度とは**

SC接客マイスターは、SC業界で働くテナントスタッフのステータスの向上を目的として、2015年度に創設されたSC協会が認定する資格制度。SC接客マイスターになるためには、SC協会が実施するSC接客ロールプレイングコンテスト支部大会に出場して、実技試験を受けることが基本になる。

(2) SC接客マイスターの定義

SC接客マイスターは、

- ① SCの一員として自覚を持ち、接客の仕事への誇りを胸に、自店とSCを愛します。
- ② 目の前のお客様のニーズを捉え、“お客様のための提案”をして、お客様と喜びを共有します。
- ③ お客様とコミュニケーションをとり、信頼関係を築き、私と、自店、SCのファンをつくります。

(3) 受験資格

SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会には、全国のSCに出店している物販、飲食、サービス等すべての業種のテナントスタッフ（パート・アルバイト、協会会員外も可）が参加でき、実技試験を受験できる。

(4) 試験の内容

実技試験と筆記試験の2つから構成されており、実技試験の結果が判明した後に筆記試験を実施する。

① 実技試験

SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会に出場して、ロールプレイングを行うことが実技試験になる。

② 筆記試験

演習問題・小論文のWEBによる試験。筆記試験は実技試験の結果、1級・2級・3級全ての実技合格者が対象となる。（2019年度より実技試験1級合格者も筆記試験の対象。）

(5) SC接客マイスター取得者数（2019年6月30日現在） (人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	合計
1級	73	44	35	36	247*
2級	75	50	24	40	189
3級	135	208	217	209	769
合計	283	302	276	285	1,205*

*1級の合計には、2014年度以前のSC接客ロールプレイングコンテスト全国大会に出場した有資格者59名を含む。

SC接客マイスターが1,205名になり、今後一層の増加が想定される中、SC接客マイスターの新たな価値の創造により、認知度・資質の向上に取り組む。



第24回大会大賞・SC接客マイスター1級の岡山一番街リーガルシューズ 高見幸男さん

以上

*この件に関するお問い合わせは、教育研修部ロールプレイングコンテスト担当まで(TEL.03-5615-8523)

II. 協会活動について 4. SCビジネスフェア2020について

第44回日本ショッピングセンター全国大会SCビジネスフェア2020

「発見マルシェ」で引き続きSCにおけるポップストアの展開を支援。

「SC Tech Forum」を新たに設置、SCの課題解決のためにテクノロジー活用を提案。

SCビジネスフェアはSC業界関係者向け唯一の商談展示会。テナント企業、ディベロッパー企業、サポート企業など、SC業界で事業展開を行う企業のビジネス直結の場として定着している。2018年からはテナントゾーンを拡充して「発見マルシェ」を新たに設置、SCにおけるポップストアの展開を推し進める。さらに今回、SCビジネスフェア2020では、生産年齢人口の減少、消費者の購買行動の多様化等、事業環境が大きく変化する中で、テクノロジーの効果的活用によってSCの課題解決に取り組むエリアとして「SC Tech Forum」を新たに設置する。

(1) 開催概要

会 期：2020年1月22日(水)～24日(金) 10:00～18:00 ※24日(金)は10:00～17:00

会 場：パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C (13,300㎡) 横浜市西区みなとみらい1-1-1

展示規模：約540小間(予定)

(2) 内容**■SCビジネスフェア(商談展示会)**

自社の取り組みや魅力をブースで表現。新業態のPRや商談、あるいは若手の人材育成の場としても活用できる。会場内では、出展者によるプレゼンテーションも実施。

**■シンポジウム・セミナー**

有料及び無料セミナーで構成される講座(セミナー・パネルディスカッション)で、SC業界が直面する課題やこれからの方向性を示す。初日夜には、賀詞交換会を兼ねた恒例の懇親パーティーを開催する。

**■学生向けSC業界研究イベント**

会員企業の人材確保支援および学生へのSC業界認知向上を目的に開催。商業ディベロッパーを中心にSC業界の関連企業約30社が出展。SC業界に関心の高い多くの学生が来場する。

(3) トピックス**①SC Tech Forum [NEW]**

実店舗においては生活者の消費行動の多様化や人手不足への対応が急務である。SCビジネスフェア2020では、『SC Tech Forum』と称し、次世代SCテクノロジー研究会の企画協力を得て、SCならではの課題に対応するテクノロジー提案エリアを新たに設置する。主なキーワードは、「キャッシュレス決済」「デジタルマーケティング」「省人化・無人化」「インバウンド対応」の4つで、今後のSC事業に必要なテクノロジー企業がSC Tech Forumに集まり、課題解決につながるビジネス交流・ビジネスマッチングを行う。

②発見マルシェ2020

SCビジネスフェア2018からテナントゾーンを拡張して「発見マルシェ」を設置。ポップアップストアや物産などを展開する事業者を紹介し、ビジネス交流の幅を広げている。前回は出展者28社・37小間で、北海道から沖縄までの事業者が出展した。アパレル、雑貨、飲食・食料品など、個性豊かな商品やサービスについて、実演・試飲・試食、販売などを交え積極的な発信が行われた。SCビジネスフェア2020では1月22日(水)～23日(木)の2日間、約40小間の展示規模で開催の予定。

③シンポジウム・セミナー ※速報! ※詳細なプログラムは、10月に発表予定

2020年1月22日(水)、23日(木)の2日間で開催する有料セミナーは、今回も7講演を予定している。

★1月22日(水)基調講演① 建築家 隈研吾氏が登壇予定!

『2020、その先へ 今を輝かしい転換点に～新国立競技場、高輪ゲートウェイ駅に込めた新しい時代のあり方～(仮)』

★1月22日(水)基調講演② 東急グループ 代表 野本弘文氏が登壇予定!

『東急グループが考えるグローバルな都市開発 ～東急の100年構想実現に向けた戦略(仮)』

以上

*この件に関するお問い合わせは、SCビジネスフェア担当まで(TEL.03-5615-8526)

II. 協会活動について 5. トピックス

SC協会では、SC業界の発展を目指しさまざまな取り組みを行っている。

(1) SC経営士研究論文募集 **[NEW]**

研究テーマ：「未来のSCのために今取り組むべきこと」

SC協会のSC経営士会では、SC経営士（個人、グループともに可）から、「未来のSCのために今取り組むべきこと」をテーマに論文を募集している。10年以上先の目指すべき未来像から現在を眺めることで、これからSCが果たすべき役割を見つめなおす。



《研究論文の応募と各賞の発表について》

8月31日までに論文（4,000字以内）を事務局に電子メールにて送付する。

その後、1次審査の結果を受けて11月の2次審査（プレゼンテーション）に進む。

各賞の発表は12月予定。

問合せはSC経営士会担当まで（TEL.03-5615-8510）

(2) 会員サービス向上に向けた新たな取り組み

～SC業界の発展とお客様や地域の皆様に役立つSCを目指して～

SC協会では、会員サービスの向上を通じ活発な協会活動を行うことで、SC業界の発展とお客様や地域の皆様に役立つショッピングセンターづくりにつなげている。SC協会が取り組む会員サービス向上に向けた新たな取り組みを紹介する。

① 新たな時代へ対応したセミナーを開催

1) 新時代対応セミナー開催 **[NEW]**

近年のSC業界を取り巻く環境、情勢を踏まえ、複雑、多様化し、かつ変化の激しい時代への対応を行うべく、「AI、IoT等新技術への対応」、「ECとリアル融合」、「キャッシュレス時代への対応」、「人材確保対策」等、SC業界の新たな課題をテーマに据えたセミナーを実施する。

- 5月23日「最先端テクノロジーがもたらすSCの未来セミナー
～AI/IoT/ロボティクス技術をSCはどう活用するべきか？」
- 7月23日「ECとリアル融合から考えるSCの未来セミナー」
- 9月24日「キャッシュレスセミナー」 など



2) WEBセミナー開催 **[NEW]**

昨年度より地方会員へのサービス向上や受講スタイルの多様化を目指し、東京会場で開催しているセミナーについて、WEBを活用し、個人のパソコンやスマホで視聴するタイプと映像で大阪会場と同時中継を行うタイプの2つの方法で配信を実施している。

《開催予定セミナー》

- 11月20日「ショップ営業力強化セミナー」（個別デバイス視聴型）
- 12月11日「リニューアルセミナー」（大阪との同時中継）

※SC協会では、SCの運営や開発の実務を中心に、年間約50本のセミナーを開催、約2,000名が受講している。講師には、経験豊富なSC経営士やSC事情に精通した弁護士、またケーススタディとして実務家を招き、プログラムを構成している。



②月刊誌「SC JAPAN TODAY」デジタル版

1) 会員限定 月刊誌デジタル版 スタート (最新号無料) **[NEW]**

SC協会発行の月刊誌「SC JAPAN TODAY」について、もっと気軽にいつでも読みたいという会員ニーズに応え、会員であれば最新号を無料で閲覧できる「会員限定 月刊誌デジタル版」を2019年7月29日にスタートする。



※月刊誌デジタル版の販売は、「Amazon Kindle Store」ほか9ストアで2018年5月よりスタートしている。

※「SC JAPAN TODAY」は、「月刊ショッピングセンター」として1973年に創刊。以来、国内唯一のSC業界の専門誌として、業界関係者に愛読されている。2019年度下半期は、「災害対応」「SDGs」「SCを支援するテクノロジー」などに関する特集を予定している。

③SCにおけるインバウンド対応の推進強化

SC協会では、SCのインバウンド対策をよりいっそう促進させるべく、インバウンドに関わるさまざまな取り組みをスタートさせた。

1) インバウンド特設サイトの開設 **[NEW]**

2019年3月、SC協会WEBサイトの会員専用ページにインバウンド特設サイト「インバウンド対策のABC」を開設。インバウンドに関する会員各社の取り組み事例、免税制度、決済、接客、表示、集客などの受入環境整備に関する情報、インバウンドに関する各種統計データやガイドラインを掲載している。



2) インバウンド対策セミナーをJSTOと初共催 **[NEW]**

2019年10月7日、仙台でインバウンド対策セミナーを開催する。インバウンド対策に詳しい(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会(JSTO)との初共催で、「観光から学ぶインバウンド対策」(予定)をテーマに、地方SCがインバウンド需要を取り込むヒントを探る。

④会員間の交流機会創出

協会活動を通じた会員間の交流機会創出に取り組み、会員のネットワークづくりを支援する。

1) 協賛セミナー(プレゼンテーション機会の創出)開催予定 **[NEW]**

支部主催セミナーなどにおいて、セミナー講演者に加え、講演テーマに親和性の高い業種の会員企業を募り、プレゼンテーション機会を創出する。

2) 会員情報の発信強化 **[NEW]**

毎月発送している月刊誌に、会員企業の情報(チラシ)を同封するサービスを9月号(9月1日)からスタート。SC業界約1,000社にお届けする。

⑤人材確保・ES向上に向けた情報発信強化

1) 人材確保・ES向上に関する情報を定期発信 **[NEW]**

ES賞受賞SCの取り組みや、業界内外のES事例を月刊誌などに定期掲載する。

2) 人材確保に関する特集号を発行

SC JAPAN TODAY5月号「外国人材と働く～採用そして共生へ～」を発行した。

(3) 出版物等のご案内

①第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会 競技記録DVD

本DVDは、2019年1月25日に開催された「第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会」の様相を収録。各支部大会を勝ち抜いてきた28名が接客日本一を目指して熱戦を繰り広げた。

<価格(税別)>

会 員 8,000円

会員外 12,000円



②SC白書2019 ～新時代の幕開けとSC～

2018年のSC動向や各種基礎データの推移を掲載。その他、SC業界におけるテナント企業の人手不足の現状について調査結果も掲載している。巻末には日本のSC総覧を掲載しSCの現況を分かりやすくまとめている。

<価格(税別)>

会 員 1,500円

会員外 2,500円



(4) 2019年度 主な行事予定

日程	イベント名	場所
7月30～31日	SC緑陰トップフォーラム (会員企業の代表者、役員クラスによる研鑽と交流)	北海道(札幌)
9～11月	SC接客ロールプレイングコンテスト支部大会	各地
11月6日	SC秋晴れトップフォーラム (会員企業の代表者、役員クラスによる研鑽と交流)	東京
12月24日	定例記者懇談会(冬)	東京
1月22～24日	第44回日本SC全国大会 SCビジネスフェア2020(1/22～24) SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会(1/24)	神奈川(横浜)

【参考資料】

●一般社団法人 日本ショッピングセンター協会とは

日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター（SC）の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立された。その後1975年4月に、社団法人として通商産業省（現経済産業省）から許可を受けた。2012年4月1日、内閣府から認可を受け共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行。

会 長	清 野 智	東日本旅客鉄道(株)	顧問
副 会 長	村 上 教 行	イオンモール(株)	顧問
〃	青 柳 雄 久	三井不動産商業マネジメント(株)	代表取締役社長
〃	竹 内 彰 雄	片倉工業(株)	相談役
〃	福 田 三千男	(株)アダストリア	代表取締役会長兼社長
〃	椋 本 充 士	(株)グルメ杵屋	代表取締役社長
専務理事	古 屋 雅 弘	(一社)日本ショッピングセンター協会	

《支部長》

北海道支部	廣 川 雄 一	(株)4丁目プラザ	代表取締役社長
東北支部	松 崎 哲士郎	仙台ターミナルビル(株)	代表取締役社長
関東・甲信越支部	秋 山 浄 司	(株)東急モルズデベロップメント	代表取締役社長
中部支部	篠 田 晃	(株)メルサ	代表取締役社長
近畿支部	杉 木 孝 行	神戸SC開発(株)	代表取締役社長
中国・四国支部	藤 岡 秀 樹	中国SC開発(株)	代表取締役社長
九州・沖縄支部	仁 後 裕 介	(株)JR博多シティ	取締役営業部長

《専門委員会委員長》

総務・会員委員会	山 中 拓 郎	三菱地所リテールマネジメント(株)	代表取締役 社長執行役員
公共政策・環境委員会	合 場 直 人	(株)サンシャインシティ	代表取締役社長
国際委員会	高 野 稔 彦	住商アーバン開発(株)	代表取締役社長
人材育成委員会	椿 浩	(株)千葉ステーションビル	取締役相談役
情報委員会	蟹 瀬 令 子	レナ・ジャポン・インスティテュート(株)	代表取締役
調査研究委員会	山 田 宗 司	京都ステーションセンター(株)	顧問
全国大会実行委員会	飯 嶋 薫	(株)R・B・K	代表取締役
接客・ボランティア実行委員会	町 田 典 子	(株)クレア	代表取締役会長

SC経営士会会長	大 甕 聡	(一社)日本ショッピングセンター協会	顧問
----------	-------	--------------------	----

会員数（2019年7月11日現在）

第一種正会員 322社 第二種正会員 307社 賛助会員 318社 / 合計 947社

●ショッピングセンター（SC）の定義

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

SC取り扱い基準

ショッピングセンターは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

- 1.小売業(物販)の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
- 2.キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
- 3.キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。
ただし、その他テナントのうち小売業(物販)の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
- 4.テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCのイメージとしては、単体の施設ではなく複数の店舗の集合体であるとともに、1つの単位として管理・運営されている施設を指す。具体的な例としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などがある。

またディベロッパーという言葉も、本来の不動産開発という意味よりはむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

2018年12月末のSC総数は3,220カ所である。

以上

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会 広報担当
〒112-0004
東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 15F
電話 03-5615-8510 FAX 03-5615-8539
e-mail pr@jsc.or.jp